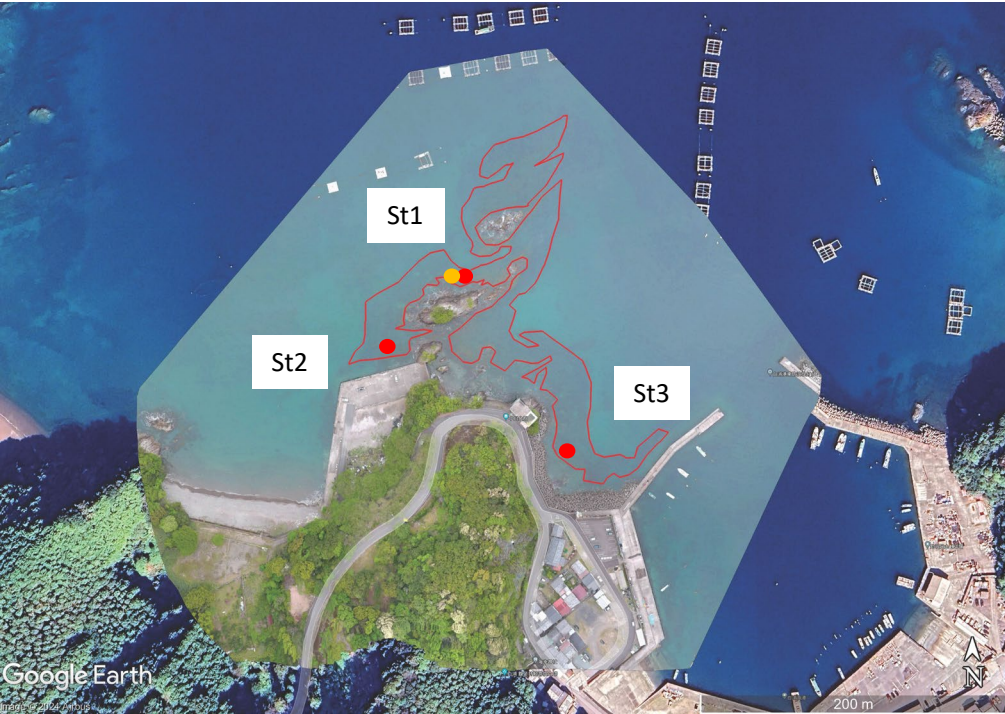


2024年度ブルーカーボン量（面積）

白浦 St.1,2,3

ドローンによる空中写真撮影（2024年4月18日）
WebODMを用いて空中写真よりオルソ画像を作成
エクスポートしたオルソ画像をGoogleEarthに貼り付け
藻場縁辺の判定、ポリゴン作図により面積を算定



	面積(ha)
1	1.0612

- モニタリングポイント
- ツボ狩りポイント

潜水目視調査による生育海藻の把握、
コドラート調査によるの被度の把握、
生育海藻の湿重量計測（2024年5月12日）



生育海藻：ヨレモクモドキを優占種としたガラモ場
被度：95.0%
1m2当たりの湿重量 10.639kg

【面積に対する確実性評価について】
対象面積内は起伏が激しく、水深1m-5mまでであるが、算定した対象面積は平面と想定されている。そのため、実際の面積に対して過小評価を行っていることから、面積に対する自己評価を100とする。

対象面積（実勢面積）＝面積合計×被度
＝1.0612×95%
＝1.00814 ha